



ID: 1231

科目名	スポーツ心理学 I 【26年度生用】			コード			
英語表記	Sport Psychology I						
担当教員名	儀 尚申			年度	平成26年度		
基準年次	1年次	開講期	前期		単位数		
授業形態	講義	授業形式			履修形態		
授業概要							
体育・スポーツ指導の基礎となる運動や人についての心理学的理解を深め、主として学校体育における指導根拠を探究する。							
到達目標							
1) 体育・すぽ一つの指導者としてスポーツ心理学の意義や研究法を理解する。2) すぽ一つと近くの関係を理解する。3) スポーツ指導の動機づけについて理解する。4) 運動学習の意味、過程について理解する。5) 運動学習の転移について理解する。6) 運動指導の諸方法を心理学的観点で理解する。7) スポーツ指導のための個性の理解を深める。8) スポーツの学習と人間形成について理解する。							
授業計画							
第1回	ガイダンス: 講義の進め方について理解する。						
第2回	スポーツ心理学の研究法: 実験、調査法、面接法、観察法、テスト法について理解する。						
第3回	スポーツと知覚: スポーツと四角、聴覚、運動感覚情報について理解する。						
第4回	スポーツ指導と動機づけ1: 動機づけの意味とその高め方について理解する。						
第5回	スポーツ指導と動機づけ2: 目標設定の効果、指し手感覚について理解する。						
第6回	運動学習の意味とその段階: 学習曲線とパフォーマンス曲線、プラトウ、スランプについて理解する。						
第7回	運動学習の転移1: 転移の効果、転移の教育上の意味を理解する。						
第8回	運動学習の転移2: 転移を可能にする条件を探る。						
第9回	フィードバック効果: フィードバックの意味と運動学習に及ぼす各種のフィードバックを理解する。						
第10回	運動感覚的指導: 手引き指導や補助具による運動指導の根拠を理解する。						
第11回	運動学習とメンタルプラクティス: メンタルプラクティスの意味と効果について理解する。						
第12回	運動とパーソナリティ: 運動パフォーマンス・学習とパーソナリティの関係について理解する。						
第13回	スポーツ経験と態度変容: 態度変容理論、スポーツ経験と態度変容の関係について理解する。						
第14回	運動と競争: 急送の概念、競争の概念、競争と運動パフォーマンスについて理解する。						
第15回	運動と共同: 共同の意味、戦術的協力と協力的態度の関係について理解する。						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
出席と小授業態度、レポート、本試験(中間・期末試験)の結果をもとに総合的に評価する。			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
			20	20	20	40	
授業外学習			テキスト、教材				
授業のまとめを作成させ、レポートとして提出させる。			1. 「運動心理学入門」松田岩男・杉原隆 大修館書店2. 配布資料				
参考書			受講生へのメッセージ				
「スポーツ指導と動機づけ」杉原隆 大修館書店			自己の体験をもとに理解を深めてもらいたい。積極的な受講を期待する。				
キーワード							
体育 スポーツ 運動行動、心理学							